

令和3年度（2021年度）熊本・モンタナ留学プログラム 実施要項

1 趣旨

熊本県の高校生に対し、米国モンタナ州の高校の3年生に在籍しながら、州立モンタナ大学の講義も受講できるプログラムを提供することにより、将来、国際的視野をもって本県のさらなる発展に貢献できる人材の育成を行う。また、人的・文化的交流の観点から、本県とモンタナ州の友好関係の促進に資するものとする。

2 事業内容

上述の趣旨を達成するため、本県は以下のプログラムを実施する。

- (1) 熊本県の高校3年生（以下「参加者」という。）を令和4年（2022年）8月からモンタナ州ミズーラ市の公立高校に約10ヶ月間留学させる。参加者は、留学中、現地の一般家庭にホームステイをする。
- (2) 参加者が現地の高校で学びながら、州立モンタナ大学の講義を受講し、単位を取得することを可能とする。参加者が米国での高校3年生を修了して帰国した後、熊本での在籍高等学校の校長の判断により、参加者の在籍校での卒業を認めることができる。
- (3) 参加者が一定の基準を満たせば、州立モンタナ大学へ入学することを可能とする。その際、現地の高校3年次に同大学で取得した単位も有効とする。

※本事業は、公益社団法人日本国際生活体験協会（以下「EIL」という。）の「高校生交換留学プログラム」と連携して実施する。

3 留学先

- (1) 米国モンタナ州ミズーラ市のヘルゲイト高校（公立）又はビッグスカイ高校（公立）
- (2) 米国州立モンタナ大学

4 募集人員

若干名

5 応募資格

以下の要件を全て満たすことを条件とする。

- (1) 日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者
- (2) 応募時に熊本県内に所在地を有する県立高等学校、学校法人の設置する私立高等学校（通信制については県外在住者を除く）、県立特別支援学校高等部又は大学入学資格を得ることができる専修学校高等課程の2年生に在籍している者
- (3) 心身ともに健康で、異文化での生活に適応できる者
- (4) 学業成績について、評定平均値（5段階評価）が中学校3年間で3.0以上、高校1年次で4.0以上であること。また、中学校3年間を含め、評定に1又は2がないこと。
- (5) 在籍する高等学校等の校長から推薦を受けている者
- (6) 応募時に、英検2級（1950点以上）、TOEFL iBT61点、IELTS 5.0以上等のスコアを有する者、または同等の英語力を有すると認められる者

※ただし、高校授業と並行して州立モンタナ大学の講義を受講するためには、英検準1級以上等の英語資格が必要であるため、渡米（令和4年（2022年）8月）までに、当該レベルの資格取得に努めること（「11 留意点」を参照）。また、同レベルの英語資格等が、州立モンタナ大学に入学する場合も必要となる。

- (7) 過去に米国への交換留学（J-1）プログラムに参加したことのない者
※J-1 ビザは1人につき1回しか発行されないため

6 応募書類 ※在籍校の校長を通じて、以下の（1）～（9）の書類を提出すること

- (1) 応募申請書（別記様式1） ※志望理由（エッセイ）含む
・熊本・モンタナ留学プログラム用
・E I L高校生交換留学プログラム用（E I L様式）
- (2) 応募者本人の住民票（原本）
※日本国籍を有する者は本籍が、日本への永住を許可されている者は在留資格が、それぞれ記載されているもの
- (3) 学校長推薦書（別記様式2）
※発行者により厳封されたもの
- (4) 中学校、高等学校の成績書類
※発行者により厳封されたもの。中学校の成績は、調査書の写しで可。高等学校は、2年生1学期までの成績が分かるもの。ただし、中学校、高等学校ともに出欠状況が分かるものとする。
- (5) 英語能力試験のスコアを有することが証明できる書類の写し
※スコアを有する者のみ提出
- (6) 応募申請に係る同意書（別記様式3）
- (7) 高校からの評価表（E I L様式）
- (8) 選考料の振込票兼受領証のコピー（選考料15,000円）
※振込先：三菱UFJ銀行 春日町支店 普通預金 0607358
公益社団法人日本国際生活体験協会
- (9) チェックリスト（別記様式4）
※応募書類は返却しませんので、書類の写しを保管しておいてください。
※応募書類のうちE I L関係の様式については、「15 問合わせ先」にお問い合わせください。郵送いたします。

7 応募受付期間

令和3年（2021年）6月11日（金）～9月24日（金）午後5時必着

8 応募書類提出先

- (1) 県立高等学校又は県立特別支援学校高等部に在籍する生徒
〒862-8609 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
熊本県教育庁市町村教育局義務教育課 英語教育推進室（行政棟新館6階）
Tel 096-333-2705（直通）
- (2) 私立高等学校又は専修学校高等課程に在籍する生徒
〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
熊本県総務部総務私学局私学振興課 企画・宗教班（行政棟本館2階）
Tel 096-333-2062（直通）
- ※ 一般書留郵便による郵送又は持参のこと

9 選考

(1) 選考委員会の設置

派遣候補者の決定を公正に行うため、選考委員会を置く。

(2) 選考方法

ア 1次審査（書類選考）

応募書類を審査し、応募資格を満たしていることを確認する。

10月8日（金）までに、応募者全員に対し、審査結果を通知する。

イ 2次審査（筆記試験及び面接試験）

10月24日（日）（会場：熊本県庁内会議室）

筆記試験は、英語能力判定試験を実施する。

※英語能力判定試験は、米国の高校教育を受ける留学生の英語運用能力を測る ELTiS を行う。リスニングとリーディングから構成される試験。

面接試験は、県関係者（義務教育課と私学振興課）によるものと、EIL関係職員によるものを別に行う。

ウ 最終選考結果通知

11月上旬を目途に通知する。

10 渡米までの手続き

- (1) 高校生交換留学プログラムへの登録
- (2) 事前英語通信教育
- (3) 英文手続き書類の作成
- (4) 出発前オリエンテーション
- (5) 滞在先の決定・ビザ手続き
- (6) 出発（令和4年（2022年）8月）

11 留意点

(1) 現地の高校3年次の授業について

参加者の熊本での在籍校における高校2年次までの履修状況を確認し、現地の高校での履修科目候補について、県教育委員会が助言の上、在籍校が決定する。

現地での実際の履修科目については、現地で高校3年生の学期開始後、試行期間（2週間程度）中に、参加者と現地高校職員（コーディネーター）が授業レベルの適合具合等を確認した上で決定する。

その際、熊本の在籍校における卒業に必要な条件を必ず満たすよう留意する。

(2) 高校3年次に州立モンタナ大学の講義を受講する条件について

ア 応募時に英検準1級以上、TOEFL iBT 70点以上、IELTS 6.0以上又はこれらと同程度と州立モンタナ大学が認める英語能力判定試験のスコアや資格（以下「英検準1級等」という。）を有する場合

現地での高校3年生の開始（令和4年（2022年）8月末）と同時に、州立モンタナ大学での講義受講も認められる。なお、取得できる単位数は時間的な制約から数単位になる見込み。

イ 応募時に英検準1級等を未取得の場合

参加者は、渡米（令和4年（2022年）8月）までに、英検準1級等の取得を目指すこととする。取得できない場合、現地での高校3年生の前期授業（8月末～12月）は高校の授業のみを受けることとなる。

前期の間に州立モンタナ大学から課せられる英語試験（TOEFL PBT）を受け、基準（525

点)に達するか、又は英検準1級等を取得した場合、後期授業(1月~5月)からは大学講義の受講が認められる。基準に達しない場合は、後期授業も高校授業のみの受講となる。

(3) 高校3年生修了後について

留学先の高校において高校3年生の履修科目を取得した場合、熊本での在籍校の校長の判断により、在籍校での卒業を認めることができる。その後、州立モンタナ大学進学希望の場合は、次のとおり。

ア 大学が課す英語力等の基準に達している場合

既に大学講義を受講している場合、あるいは高校3年次の後期で大学が課す英語試験(TOEFL PBT)で基準に達し(又は英検準1級等を取得し)、なおかつGPA2.5*以上(日本の5段階評定平均値3.5相当)の場合、高校3年次の内に必要な手続きを行い、令和5年(2023年)8月末の入学が可能となる。*GPA(Grade Point Average):評定平均

イ 大学が課す英語力等の基準に達していない場合

令和5年(2023年)8月末の大学入学は認められないため、語学学校に通うなどして、後期(令和6年(2024年)1月~)入学を目指すことになる。

ただし、いずれの場合もビザの関係で、令和5年(2023年)6月頃に一度帰国しなければならない。

12 主な必要経費 (参加者の自己負担)

- (1) 高校3年次の留学費用(高校生交換留学プログラム) 約160万円
 - (2) 大学の受講料 ※1単位約6,500円。為替レートで変わる。州内高校出身の学生と同額。
 - (3) その他準備費用(海外保険代、ビザ取得費等) 約50万円
- ※詳細については、「EIL 高校生交換留学プログラム2022年度生募集の案内」を参照

13 奨学金等 (参考)

(1) 熊本県高校生留学支援金

留学支援金の基準額は50万円。応募者数により選考有り。応募条件等詳細は「令和3年度(2021年度)熊本県高校生留学支援金交付要項」を参照。

(主な応募条件)

○前年度の学年における全体の評定平均が4.0(8.0)以上、かつ、外国語1科目及び任意の得意科目1科目の計2科目の評定平均値が4.5(9.0)以上である者(括弧内は10段階評価の場合)

○過去に熊本県高校生留学支援金の交付を受けていない者

※ただし、過去に支援金の交付を受けた者で、自然災害等本人の責めに帰さない事由により留学が中止となった者は交付対象者とする。

(2) 熊本・モンタナ奨学制度

「熊本・モンタナ奨学制度奨学生推薦要項」に基づき熊本県の推薦を受け、州立モンタナ大学に入学した場合、高校3年間の成績や英語力に応じた奨学金が大学から給付される。

(単位:米ドル)

	高校3年間の全体の評定平均値	給付金額(年間)
州立モンタナ大学	5.0-4.8	7,500(注)
	5.0-4.8	6,000
	4.7-4.5	5,000
	4.4-4.2	4,000
	4.1-3.5	3,000

(注)7,500ドルの給付を受けるためには、州立モンタナ大学出願時までに TOEFL(iBT)102 以上又は IELTS7.5 以上のスコアを取得している必要があります。スコアを取得していない場合は 6,000ドルの給付となります。

14 その他

- (1) 提出された個人情報は、「熊本県個人情報保護条例」により熊本県において厳正に管理を行う。
- (2) 在学中又は卒業後に、熊本県及びモンタナ州政府駐日代表事務所等が実施する留学関連活動への協力を依頼することがある。

15 問合せ先

〒862-8609 熊本県熊本市中央区水前寺 6 丁目 18 番 1 号
熊本県教育庁市町村教育局義務教育課 英語教育推進室（行政棟新館 6 階）
TEL 096-333-2705（直通）